

Title: 「波にのって」



大佐 彰子  
1985年、京都生まれ  
初めての長旅、出会  
った全ての方に感謝  
し成長して帰って来  
ます。  
癒せて帰って来れた  
らなおよし！

● 最近のエントリー

- ☑ [都会らしい都会バンコク](#)  
(2008.04.30)
- ☑ [memory of Cambodia](#)  
(2008.04.29)
- ☑ [memory of HoChiMinh](#)  
(2008.04.25)
- ☑ [memory of Sapa in Vietnam](#)  
(2008.04.15)

● アーカイブ

- ☑ 2010年07月
- ☑ 2008年10月
- ☑ 2008年09月
- ☑ 2008年08月
- ☑ 2008年07月
- ☑ 2008年06月
- ☑ 2008年05月
- ☑ 2008年04月
- ☑ 2008年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

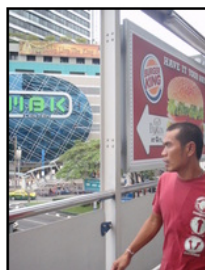
[波にのって](#) > 2008年04月 アーカイブ

08.04.30

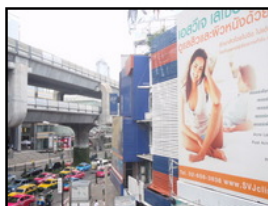
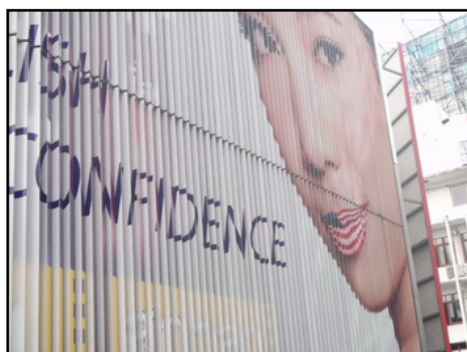
都会らしい都会バンコク

[Tweet](#)

[Check](#)



久々に大きな都会らしい都会にやってくると胸が弾む。  
幼少の頃に1度来て以来、約20年ぶりのタイ。  
といってもその時の記憶なんてほとんどないに等しい。



カラフルカラーなタクシー達が眩しい。  
日曜日のサイヤムは若者がいっぱい、売ってるものも日本とほとんど変わらない。

日本の映画に、日本の漫画、日本食レストランは大繁盛の様子。



しばらくバンコクに落ち着きたいと思いつつ次の移動。

カテゴリ:

post by 大佐 彩子 | 日時: 2008.04.30 | [パーマリンク](#) | [コメント \(5\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[滅びのって > 2008年04月 アーカイブ](#)

08.04.29

## memory of Cambodia

[Tweet](#)

[Check](#)



プノンベンが想像していたより都会だった。  
ただの情報不足だけだが、写真で見ていたカンボジアとの違いに驚いた。



ちょうどメール番で正月だったからなのか、ゲストハウスの近所では遅くまでカラオケ大会をやっていた。

それがかなりの大音量で、あまり上手いとは言えず、なかなか眠れない。





鉄腕アトムのような腕でひたすら水をかけられている赤ちゃんと容赦なく水を掛け続けるおばあちゃん。



とにかく暑くて撮影が進まず、短期集中型の撮影。  
たくさん温かい人々、家族に会い、なかなか撮影が進まなかったストレスが拭かれた。



最後は観光。



ホイエトのホテルから。かなりシュールな眺め。

post by 大佐 彩子 | 日時: 2008.04.29 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

カテゴリ:

[速にのって](#) > 2008年04月 アーカイブ

08.04.25

memory of HoChiMinh

[Tweet](#)

[Check](#)





ローカルバスに乗ってタイニンへ。  
バスを乗り継ぎ、乗り継ぎ、乗り継ぎ

気付けば4台もバスに乗り、何十人という現地人にお世話になって、ようやく辿り着いたカオダイ  
教寺院。

朝7時に出て、到着したのは正午12時。



神の左目。

色鮮やかな装飾と宗教によって色の違うアオザイ。

弦楽器や管楽器が響きわたり、お祈りが行われる。

オリエンタルな空間の中で目を瞑り一緒にお祈りをした。

心地よい時間だった。



写真を撮るのを手伝ってくれたうえ、手作りのお弁当まで食べさせてくれたおばちゃん。





ホーチミンは想像以上に綺麗で面白いところだった。



もっと直に触れてみたいと思ったら、最終日の夕暮れ。  
時間があたら行きたい場所が沢山あった。

カテゴリ:

post by 大佐 彩子 | 日時: 2008.04.25 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[滅びのって](#) > 2008年04月 アーカイブ

08.04.15

## memory of Sapa in Vietnam

[Tweet](#)

[Check](#)



ベトナム・ハノイから寝台列車で約8時間、ラオカイへ。

ラオカイからバスで約2時間。

霧で真っ白。



数メートル先までしか見えない中で走るバス、白い中に見える向こう側の棚田にどきどきする。



今回、楽しみの一つだったマバに到着。

標高が高い分、涼しい。

風邪をひいた。



06.jpg



05.jpg

聞いていた以上に物売りの呼びかけが多く普通には歩けない。  
物はいらないから写真を撮らせて、お金は払うから。。。  
撮影はずっとそんな感じだった。

ここはドライにいこう。  
撮影交渉の疲れと物売りの呼び掛けにいらいらする。

そんな時、

疲れて道端に座っていたら、後ろの靴屋の女の子がにこっと椅子を差し出してくれた。

ありがとう。

カテゴリ：

post by 大佐 彩子 | 日時: 2008.04.15 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[波にのって > 2008年04月 アーカイブ](#)

08.04.11

memory of 台北

[Tweet](#)

[Check](#)





撮影開始すぐに出会った双子の女の子たち。

長いこと撮影に付き合ってくれて、ありがとう。



ここは日本でいう原宿、台北・西門町。

日本の曲に、来週公開の日本映画の宣伝。

ただ、いろいろもの足りない、活気にかけた感じ。



もう少し時間が欲しかった。

というよりも、

まだまだ旅で精一杯、撮影まで辿りつかないブー。



カテゴリ：

post by 大佐 彩子 | 日時: 2008.04.11 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[流にのって > 2008年04月 アーカイブ](#)

memory of 台中

[Tweet](#)

[Check](#)



台中からバスにゆられること2時間弱...



九族文化村にやって来ました。



かなり山奥にあり、気軽には行けないような場所。  
入り口の手前半分が遊園地、奥の半分が民族村。



ショーは3カ所ぐらいでひっきりなしに行われ、全て同じ人達で構成を変えているだけ。  
衣装も民族によって変わるから、一人でいくつもの衣装に着替えることになる。  
初めて見る民族のショーに、撮影よりも観光を楽しんでしまった...

よって2日連続行くことにした、2日目は佐藤さんと一緒。







民族文化村行きバス乗り場。



もらう意味があるのかというくらい、あっさり渡された撮影許可証。



そして

ショーを見ていたら

佐藤さんが

拉致されました。



そして“長”になられました。

↓



「イーア.....フ〜♪」

↓



ドンドカドンドン♪ドンドンブ〜♪



劇団四季さながらです。

カテゴリ：

post by 大佐 彩子 | 日時: 2008.04.11 | [パーマリンク](#) | [コメント \(6\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[渡にのって](#) > 2008年04月 アーカイブ

08.04.08

## Memory of 高雄

[Tweet](#)

[Check](#)



高雄で撮影していたらおばあさんに話しかけられた、日本語で。

「いくらですか？」

どうやら私がお金をもらって写真を撮っていると勘違いした様子。

「お金はもらってないです…。こちらが撮らせてもらっています。」

「写真を一枚撮っていただけます？」

「こちらこそぜひ。」

日が傾き始めていたので、その日は撮影できず。

次の日の朝10時の列車に乗り台中に向かう予定だったので朝8時に撮影の約束をした。

約束通り朝8時におばあさんがやってきた。

外での撮影を終えると今度は家に来ないかと誘われた。

時間がないとはわかっているものの、前の日も夕食と一緒に食べまじょうと誘われ断っていたので、少しだけと家におじゃますることにした。



83歳のおばあちゃんは去年旦那さんを亡くし、独り高級マンションに暮らしていた。



市内を一望できる彼女の部屋には日本の演歌のCDや、日本語の本が沢山並んでいた。旦那さんはかなりの日本好きで、毎年夫婦で日本に旅行していたという。

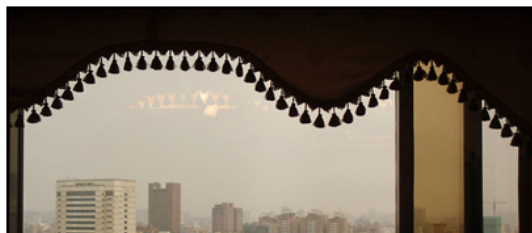


彼女の流暢な日本語を聞きながら、コーヒーとりんごをごちそうになった。

がらんとした2部屋の空き部屋と広い廊下、どこか淋しげな雑。何度も時計を見ながら、迫る時間と格闘する。

「いつでも泊まりに来なさい。」

最後に握手を交わして別れた。







ひとときの間、ここが台湾だということを忘れていた。

けれど浸っている間もなく、次の移動に走らなきゃいけない...

カテゴリ：

post by 大佐 彩子 | 日時: 2008.04.08 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)